

平成 27 年度（第 39 回）上間小学校「卒業式」学校長式辞

上間小学校の全児童と先生方が心を込めて丁寧準備・設営した「卒業式」の会場が、昨日立派に完成致しました。各学年が心を込めて制作したメッセージ壁画もギャラリーから下げられたすばらしい式場の中、ここに那覇市立上間小学校平成 27 年度数えて第 39 回「卒業式」が挙行できますことを会場の皆様方と共に喜び申し上げます。上間小学校 P T A 会長（知名定徳）様をはじめ来賓の皆様方には、ご多忙の中ご臨席賜りまして誠にありがとうございます。又、保護者の皆様方におかれましては小学校六ヶ年の修了の「卒業式」となります。今日まで大変お疲れ様でございました。そして、本日は誠にめでとうございます。



さて、卒業生の皆さん。ご卒業おめでとうございます。今ここに立って皆さん一人一人の晴れやかな表情を見ていると、今日まで皆さんと過ごした素晴らしい思い出の日々が一つ一つ走馬燈のように思い出されてきます。新校舎前面改築のため早めに実施した「運動会」、雨で一週間の延期にはなりましたが、皆さんのがんばりで心に残るすばらしい運動会になりました。夏の太陽がまぶしい中みんなでマリンスポーツを楽しんだもとぶ元気村への「修学旅行」。ホテルでのレク大会、次の日の海洋博記念公園見学と小学校生活での最大の思い出が出来たことでしょう。11月に「上間っ子 最高のハーモニーで 感動の嵐を巻きおこせ」のテーマで一致協力して実施した「音楽発表会」。皆さんの心にしみこむ歌声が会場中に流れました。あのすばらしい歌声は、今も私たちの心の中に残っています。皆さんは校長先生が始業式にお願いした「そこで咲く！」の言葉通り何事にも一生懸命取り組んで一生懸命花を咲かしてくれました。学習面でも活動面でも低学年のお手本になるよう大変よく頑張ってくれました。様々なコンクールやスポーツ大会で優秀な成績を修めました。ボランティア活動や委員会活動でも相手のことを考えて、やさしい心で取り組んでくれました。皆さんが一生懸命咲いてくれたので上間小学校を那覇市中、いや沖縄県中にアピールする事が出来ました。本当にすばらしい6年生でした。今、校長先生は皆さんの素晴らしい頑張りに強く感動し、心から感謝しています。

皆さんは、4月からいよいよ中学校へ進学します。ですから今日の「卒業」は終わりではありません。新たな出発です。新たなステージへのスタートです。上間小学校での思い出を心の中に大事に持ちながらこれからも頑張りたいと願っております。

もう一つ皆さんに忘れないで欲しい心があります。それは、「感謝の心」です。皆さんを今日まで育ててくれた家族の皆様といつも応援してくれた地域の皆様や周りの皆様方への感謝の気持ちをいつまでも忘れないで下さい。朝の交通安全指導をして下さったボランティアの皆様、工事関係者の皆様、いつも皆さんの活躍を応援して下さいました地域や学校評議員の皆様、そして家族の皆様への感謝の心を忘れないで下さい。中学の歴史で習う曹洞宗の開祖（道元）の教えに「花、紅にして美なりといえども、ひとり開くにあらず。春風来たりて初めて開くなり。」というのがあります。

「花は、赤く美しく色とりどりに咲いているけれど、決して一人で咲いたのではありません。春風を受けて初めて咲いたのです。」という意味です。人間も一人では生きていけません。多くの方に支えられて、また多くの方と協力し合って生きていきます。この道元の言葉に込められた気持ちをいつまでも忘れないでこれからも頑張ってください。

この「感謝の心」をもう一度皆さんにお願いして、学校長の式辞と致します。

平成28年3月24日

那覇市立上間小学校
校長 元野公雄

